

P.2-3

ウィンターアクティビティ特集

P.5

西川町議会議員補欠選挙





ウィンターアクティビティ特集

月山志津温泉雪旅籠の灯り

1月31日から始まった「月山志津温泉雪旅籠の灯り」にあわせ、オープニングセレモニーが行われました。当日は雪が降り積もる中でしたが、会場には ICE BAR やキッチンカーが並び、雪景色の中に灯るやわらかな光が、冬の夜ならではの幻想的な空間を演出していました。セレモニーの締めくくりには花火が打ち上げられ、夜空と雪明かりを彩る光景に、来場者からは「ここだけ別世界のように見られてとても嬉しい」との声も聞かれました。

本イベントは2月23日(月・祝)まで開催されています。幻想的な雪と灯りが織りなす特別なひとときを、ぜひお楽しみください。



月山スノーランド

弓張平公園内にある広大なエリアで様々な雪遊びが楽しめる施設スポットです。スノーモービルでバナナボートや箱型のそりを牽引し、雪上を駆け巡る雪上ガイドツアーでは、雪原を遊覧しながら普段味わうことができない非日常体験をお楽しみいただけます。また、「特定非営利活動法人エコプロ」が主催するスノーシューガイドツアーはシーズン中、毎週土日祝に開催されており、4月中旬まで体験することができます。



月山スノーランドにてバナナボートを楽しむ来場者



スノーシューパークイベントの参加者

雪んこPARK

雪の理想郷・大井沢では地域団体が主となり、大井沢温泉館を中心に雪んこPARKが開催されています。特設の大滑り台でのチューブ滑りやバナナボートのスノーライド、かまくらステイと雪あかりナイトなどの多彩な雪遊びと温泉入浴をお楽しみいただけます。

2026年は3月29日(日)までの開催予定です。



雪んこPARKにて雪あそびを楽しむ子供たち



雪の上で白熱プレー 雪上バレーボール大会

2月7日、町民スキー場を会場に「雪上バレーボール大会」が開催されました。県内外に加え、台湾からの参加者を含む200名を超える方々が集い、雪原の上で熱戦が繰り広げられました。今年度からは新たに混合の部を設け、バレーボール経験の有無を問わず、誰もが気軽に楽しめる大会となりました。白銀のフィールドで仲間と声を掛け合いながらプレーする姿や、観客の温かい声援が会場を大いに盛り上げました。

本大会は、町内の事業者の皆さまをはじめ、多くの方々のご協賛・ご支援により開催することができました。心より感謝申し上げます。

- 【優勝チーム】
一般の部 ▶ 「月山会 A」
混合の部 ▶ 「ひとちゃんズ」



▲白熱した試合が繰り広げられました

人事行政の運営等の状況について

西川町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、令和6年度における本町の人事行政の運営等の状況について公表します。
【お問合せ】 総務課総務係 ☎0237-74-2119

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員数 (各年度4月1日現在、単位：人)			(2) 採用・退職者数 (単位：人)			
令和6年度	令和7年度	対前年度増減数	採用	退職	令和5年度	令和6年度
146	147	+1			6	6
					8	9

2. 職員の勤務時間・勤務条件の状況

(1) 勤務時間(一般的な職場の場合)	(2) 各種休暇の概要
午前8時30分～午後5時15分(7時間45分) 休憩:正午～午後1時(1時間)	▼年次有給休暇 / 年20日(令和6年中取得1人平均11.1日) ▼病欠休暇 / 負傷または疾病のための休暇 ▼特別休暇 / 結婚、出産等のための休暇

3. 職員の分限・懲戒処分の状況

(1) 分限処分者数(括弧書き、単位：人)	(2) 懲戒処分者数(括弧書き、単位：人)
分限処分とは、心身の故障等の理由で公務能率の確保の観点から、本人の意に反して行われる処分です。 降給(0)、降任(0)、休職(2)、免職(0)	懲戒処分とは、一定の義務違反に対し、道義的責任を問うことで、公務の規律と秩序を維持する目的で行われる処分です。 戒告(0)、減給(0)、停職(0)、免職(0)

4. 職員サービスの状況

- (1) 職務専念義務の免除
職員は、勤務時間中職務に専念する義務がありますが、次のような場合は免除されます。
▼研修・厚生事業等を受ける場合
- (2) 営利企業等への従事許可
職員は、任命権者の許可を受けなければ、営利企業の役員等への就任や自ら営利企業を営むこと、報酬を得て事業や事務に従事することができません。
- (3) 休業等制度
▼育児休業等制度※括弧書きは令和6年度の取得者数
育児休業(5人)・部分休業(1人)・育児短時間勤務(2人)
▼自己啓発等休業制度
大学等課程の履修または国際貢献活動を行う場合(0)

5. 職員の研修の状況

区分	内 容			
基本研修	概 要	それぞれの階層ごとに職務遂行上必要な知識、技能、能力の向上を図る。		
	研修名	新規採用、上級、係長 等		
	研修数	8	受講者数	38人
特別研修	概 要	政策の構築などに必要な政策形成能力、職務上の高度な専門的知識、技術の向上を図る。		
	研修名	視察研修、ハラスメント研修 等		
	研修数	16	受講者数	147人

6. 職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 職員の福利厚生事業の概要	(2) 公務災害の状況
▼保健事業 共済総合健診、婦人科健診、ドック・検診助成、メンタルヘルスケア など ▼給付事業 傷病、死亡、結婚・出産、災害などに対する給付 ▼貸付事業 普通貸付、特別貸付、住宅貸付	認定件数 負傷 疾病 計
(3) 職員の勤務条件に関する措置の要求	
職員は、給与・勤務時間・その他の勤務条件に関して、山形県公平委員会に対し適当な措置がとられるよう要求することができます。また、懲戒処分その他意に反する不利益な処分を受けた場合は、同委員会に対して不服申し立てをすることができます。令和6年度はいずれの事案もありませんでした。	公務災害 1 0 1 通勤災害 0 0 0 計 1 0 1

7. 職員採用について

令和8年度も、来年度採用の職員採用試験の実施を予定しており、6月ごろに行政職若干名の募集を行う予定ですので、多くの方のご応募をお待ちしております。
なお、町では今後、多様な能力を持った職員が必要となっていくことから、社会人経験のある方の採用も増やしています。

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

西川町議会議員補欠選挙は無投票

令和8年1月に町議会議員の欠員が2人になったことから、50日以内に補欠選挙を執行する必要が生じました。それに伴い、2月3日に告示された西川町議会議員補欠選挙は、選挙すべき議員の数2人の欠員に対し立候補者が1人だったため、無投票となりました。

これを受けて、2月8日に開催された選挙会において当選人が確定し、同日に当選証書が交付されました。

今回当選した議員の任期は、現在の議員の任期満了である令和9年4月30日までの期間となります。



▲古澤委員長(右)から当選証書を受け取る黒田啓さん(左)

この度、就任いたしました黒田啓と申します。一つ一つ着実に勉強しながら、西川町の発展のために頑張らせていただきます。

これからよろしくお願いたします。

黒田 啓 (海味)



企業版ふるさと納税寄附企業に感謝状贈呈

◇東武トップツアーズ株式会社(東京都墨田区) から企業版ふるさと納税制度を活用したご寄附を頂戴しました。

2月2日、菅野町長から小松東北統括部長に感謝状が贈られました。頂戴したご寄附は、町の観光事業に活用し、本町の魅力向上とにぎわいの創出につなげてまいります。本町への多大なるご支援に深く感謝申し上げます。

◇活用事業：「外に開かれ、みんなをつないでパートナーシップを大事にするまちづくり事業」



▲感謝状を受け取った小松東北統括部長(左)と菅野町長(右)

◇ジャパンポリマーク株式会社(福井県福井市) から企業版ふるさと納税制度を活用したご寄附として啓翁桜デザインの法被を頂戴しました。

2月6日、菅野町長から久保代表取締役等に感謝状が贈られました。このたび頂戴した法被は、鈴木農林水産大臣へ啓翁桜を贈呈した際や、12月の啓翁桜議会など、様々な場面で活用させていただいております。本町への多大なるご支援に深く感謝申し上げます。

◇活用事業：「外に開かれ、みんなをつないでパートナーシップを大事にするまちづくり事業」



▲感謝状を受け取った久保代表取締役(左)と菅野町長(右)



菅野大志の

「いどばた会議」

vol.42

まちづくりに関する活動や近況などを西川町長・菅野大志が綴ります。

ご登録お願いします！



▲町公式LINE

今月の大ニュース!

『西川町の玄関口！睦合の町営住宅（コーポ睦合）の外壁がきれいになりました!』

1. 西川町の啓翁桜を鈴木憲和農林水産大臣へ

「雪が厳しい西川町でも、晩秋から春にかけて生産できるものがないか？」との問いの答えに「啓翁桜」を選んだ先人。その選択から今年でちょうど30年。先人の皆様のおかげで、山形県は啓翁桜の生産量で日本一となり、西川町も県内第1位に。まさに西川町は、名実ともに「啓翁桜日本一の里」となりました。



▲農林水産大臣室にて

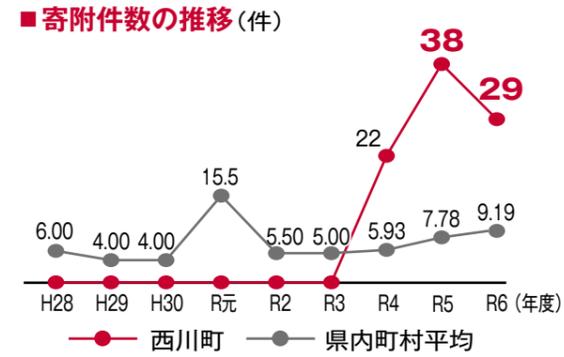
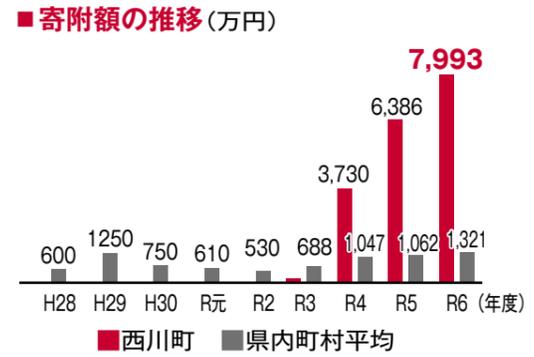
このたび、その成果として初めて高市早苗総理大臣と鈴木憲和農林水産大臣への贈呈が実現しました。今後もこの取り組みを継続し、さらなる需要を取り込むことで、厳しい冬でも「稼げる農業」の確立を目指してまいります。そのために、啓翁桜の園地拡大や、高齢の方でも継続可能なスマート農業の導入を積極的に推進していきます。なお、農林水産大臣室への訪問に際しましては、さくらパスタを製造する玉谷製麺所の玉谷専務、JAさがえ西村山の安孫子組合長、花卸大手の株式会社フラワーオークションジャパンの福永社長、リンベル株式会社の細谷副会長に同行いただきました。

2. 中岫地区や軽井沢地区に安全な水を提供

西川町の大きな課題の1つは「水道インフラの老朽化」です。町の水路延長110kmのうち30%が耐用年数40年を超えております。これまで世帯の少ない中岫地区（沼山）や軽井沢地区（小山）は、しっかりした浄水装置を置くことができず、豪雨時に水道水が濁り飲水できないため、町職員がペットボトルの水を届けておりました。

こうした状況の中、株式会社キッツ様および有限会社イーリスコーポレーション様より、企業版ふるさと納税を活用した可搬式膜ろ過装置のご寄附をいただきました。これにより、地域に安全な水を届けることが叶いました。寄附企業の株式会社キッツ様からは、「地方には、今でも安全な水が届けられない地域があることにショックを受けた。この解決の一助になりたいと思い、西川町を選んだ。」との温かいお言葉をいただいております。

令和5・6年度の企業版ふるさと納税において、西川町は県内市町村で最も多くのご寄附をいただきました。また、寄附企業数の多さ（29社）も特徴です。この結果は、町民皆様のおもてなしやつながりと職員の熱意をフルに活用させていただいたおかげです。私もしっかり謝意を伝え、寄附を継続いただけるよう頑張りたいと思います。



3. 第13回 新春西川町長杯ゲートボール大会

1月22日・23日の2日間、町長杯ゲートボール大会を開催し、4チーム（梅沢・綱取・岩根沢・水沢・入間、小山）が参加しました。今年も小山チームが優勝。「何年連続の優勝ですかね?」とお聞きしたところ「もうずっと小山チームなんだあ」というくらい続いているそうです。

小山区では、日頃から旧小山小学校体育館のピロティにて練習しているほか、毎年夏、区民ゲートボール大会を開催されています。私も2年続けて参加させていただきました。これが強さの秘訣なのかもしれません!

大会後は、お漬物を持ち寄ってお弁当をいただき、お互いの健闘や日常生活の健康等をお話して盛り上がりおりました。また、ゲートボール関係者からのご要望にお応えした睦合公園トイレの洋式化に対してお礼も頂戴しました!



▲みんなで集合写真撮影!

4. 東武トップツアーズの内定者研修 in 西川町

1月29日～2月1日（月山志津温泉泊）で、東武トップツアーズ内定者研修（25名）を開催いただきました。前職時代の同社とのつながりを活かし、今年で4年連続の開催。百木田康二社長もお越しいただき、「町民の思いやりと職員の熱意を肌で感じた。来年も研修は西川町で開催する」と宣言いただきました。同社からは企業版ふるさと納税でのご寄附もいただきました。研修内容は次のとおりです。ご協力いただいた町民の皆様、ありがとうございました。

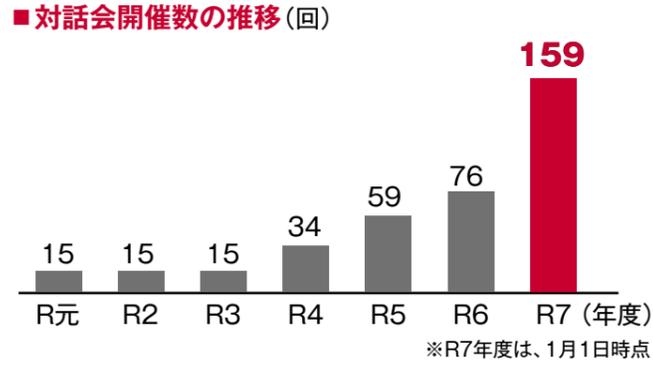
- 高齢者世帯の除雪ボランティア（原町内会、綱取町内会）
- 月山志津温泉雪旅籠の灯りの制作



▲除雪作業を行う内定者の皆さん

5. 今年度の対話会の開催は150回を超えました!

郵便局対話会を含めて対話会に参加いただいた町民の皆様、ありがとうございました。皆さまからいただいた疑問は、できる限りお答えしていきますし、今後の行政運営にあたっては勉強になるものばかりです。また、頂戴した要望は、町が自力でできることは、職員と吟味してできることから実施してまいります。国・県に頼まなければ実現できないことはしっかり要望していきます。



西川町を世界へ!!

かとう ましゅう
加藤 摩周さん (吉川在住)

大阪から西川町に移住し、一年半が過ぎました。初めて西川町に来た時は、レンタカーを借り、大阪から西川町まで下道进行り、西川町の雪の多さに驚きました。

あれから早2年、花火大会やSEA TO SUMMIT、ONSENガストロノミーなどのイベントでボランティアスタッフとして参加し、大井沢での火渡り神事や雪旅籠イベントへお客様を案内などしております。また、さらぬまでの健康麻雀教室にも月1回ほど参加しています。

活動としては、TRASに事業所を構える森興産株式会社の社員として働きながら、「TOHOKUを世界へ!」をミッションに、西川町の取り組みを他地域の学校、行政、企業、金融機関へのPRや、大学の先生・学生らの視察、外務省プログラムなどの受入対応、地域住む外国人の方への日本語サポートなどをしております。

これらを実現できたのも町民の方々のご支援をいただいたおかげだと思います。3月で協力隊は退任となりますが、引き続き西川町に在住予定ですので、これらからもよろしく願いいたします。



西川町保健センター

町の保健師・管理栄養士からのお知らせです

まちの保健室より

【お問合せ】健康福祉課 地域包括支援センター係
☎0237-74-4405



■ 上手にお酒飲めていますか？

過度な飲酒は、肝臓や食道、脳、心臓、胃、大腸、膵臓など身体のさまざまなところに影響し、生活習慣病の原因となります。飲酒の際は適量を守り、楽しく上手にお酒と付き合いましょう。

適切な飲酒の量とは？

健康日本21では「節度ある適切な飲酒」を純アルコール量で1日20g程度としています。ただし、頭痛や吐き気など不快な症状が出やすい人や女性、高齢者などはこの基準よりも少なめを適量と考えましょう。また、週に1~2日は飲酒をしない日をつくり、肝臓を休ませることも大切です。

ビール (5度)	日本酒 (15度)	焼酎 (35度)	ウイスキー (43度)	ワイン (12度)
中瓶1本 または ロング缶1本	1合	グラス 半分	ダブル 1杯	グラス 2杯弱
500ml	180ml	90ml	60ml	200ml

飲酒を減らすためのポイント

- ✓ 食事と一緒に楽しむ
- ✓ 飲酒の合間に水や炭酸水、ノンアルコール飲料を飲む
- ✓ 週に数日はノンアルコール飲料に置き換える
- ✓ 飲む分だけ買う・冷やす

図書館さ、いぐべ〜。

【お問合せ】
西川小学校図書館 ☎0237-85-0077

■ パソコンやスマートフォンで図書館の本の予約ができます

右記の二次元コードを読み取っていただき、図書館ページで検索・予約ができます。

※予約するにはパスワードが必要です。
詳しくは図書館までお電話くださいますようお願いいたします。



▲図書館 HP 二次元コード

2月のおはなし会

- ・バムとケロのさむいあさ
- ・たまごのえほん
- ・いっぽんばし にほんばしほか

2月21日 土曜日 10時30分から



伊藤貢先生の

元気アップ！運動教室 PART330

今月のテーマ：「毎日の動き、足りていますか？」
—男女で考える身体活動—



山形済生病院
健康増進センターめぐみ
健康運動指導士 伊藤 貢

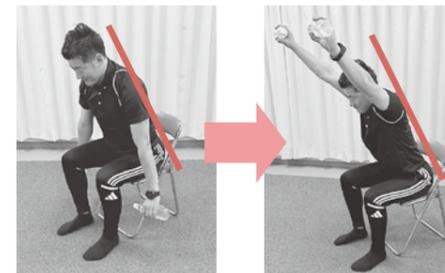
近年、健康づくりへの関心が高まる一方で、国民の身体活動量は減少しています。国の調査によると、1995年から2016年までの約20年間で、1日あたりの平均歩数は600~800歩減少しました。また、女性は家事などの軽い身体活動を行う時間が長く、総身体活動量は男性より多いとされています。しかし、20~64歳の女性では歩数の減少が目立ち、生活環境の変化が影響していると考えられています。歩数を増やすといった「量」の運動に加えて、筋力やバランス力を高める「質」の運動を取り入れることも大切です。階段の上り下りや腕立て伏せ、スクワットなど、家庭でできる運動を日常生活に取り入れてみましょう。西川町では、毎週水曜日の14:00~15:30に「楽楽運動教室(奇数週)」と「ゆる楽運動教室(偶数週)」を開催しています。日常生活動作で必要な筋力トレーニングも行っています。体づくりの機会として、ぜひご利用ください。

参考・引用資料
公益財団法人 健康・体力づくり事業財団 健康づくり2026.1 P16 身体活動・運動ガイド2023を読み解く ② 女性の身体活動・運動
厚生労働省ホームページ 健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023 <https://www.mhlw.go.jp/content/001194020.pdf>

ペットボトルを使って筋トレ！体幹と肩まわりを鍛えましょう！

10回×2セット

お腹に力を入れ、体幹を安定させたまま、やや前傾に股関節から体を倒します。



両腕をバンザイするように挙げ、耳の高さまで持ち上げたら、ゆっくり下ろします。

●注意
体に痛みを感じたときは、運動を中止してください。呼吸を止めずに行いましょう。

ご紹介した運動についてご不明な点がありましたら、毎週水曜日14時から開催している運動教室にてご確認ください。

今年度、各分野で素晴らしい成績を収めた町民の皆さんを称え、表彰別にご紹介します。(敬称略)

西川町団体功労者表彰

■海神會(代表：奥山孝) ※地域の伝統文化の継承などに尽力された団体に対しその功績を称える

西川町スポーツ振興功労者表彰

※全国大会において優勝し、西川町にその栄誉をもたらした個人に対しその功績を称える

■カヌー 荒木詩月(武庫川女子大3年) 鈴木葉月(武庫川女子大2年) 伊藤直大(谷地高3年)
太田里桜奈(寒河江高2年) 土田琳子(寒河江高2年) 鈴木琉葉久(西川中3年) 荒木琉志(西川中3年)
太田和輝(西川中3年) 荒木久隆(西川中3年)

西川町スポーツ協会優秀選手表彰

■栄光賞 ※全国大会において優勝した個人及び団体

上記西川町スポーツ振興功労者に同じ

■殊勲賞 ※全国大会において入賞した個人及び団体
※東北大会において優勝した個人及び団体

■カヌー 松田和琉(谷地高3年)

■水泳 荒木脩汰(山形中央高3年)

■サッカー 阿部遼馬(西川小5年)

■優秀賞 ※東北大会において準優勝または3位入賞した個人及び団体
※県大会において優勝した個人及び団体

■カヌー 白田駿(西川町役場)

■剣道 近松和朗(西川月山郵便局)

■ラグビー 遠藤陽(山形中央高2年)

■バレーボール 大泉幸誠(山形中央高3年)

■空手 郷野友愛(西川小5年)

■進歩賞 ※県大会において準優勝または3位入賞した個人及び団体
※西村山地区大会及びブロック大会において優勝した個人及び団体

■バレーボール 西谷悠(山形市立商業高2年)

西川JVCスポーツ少年団

■ソフトボール 石川真美(山形学院高3年)

■カヌー 高橋美礼(西川中3年) 安藤まり(西川中3年)

■空手 郷野夏生(西川小3年) 宋耶真(西川小2年)

■陸上 阿部ゆま(西川中2年)

■水泳 奥山芽吹(西川中2年)

■奨励賞 ※西村山地区大会及びブロック大会において準優勝または3位入賞した個人及び団体

■バレーボール 西川中学校女子バレーボール部
西川中学校男子バレーボール部

■野球 西川中学校野球部

■剣道 西川中学校男子剣道部

西川中学校女子剣道部

栄光スポーツ少年団A

栄光スポーツ少年団B

■陸上 西川小学校

西川町子どもの芸術文化活動表彰

※芸術文化の活動において優秀な成績を収めた児童・生徒に対しその功績を称える

■奥山結愛良(西川中1年)全国川づくり標語コンクール

■鈴木沙奈(西川中3年)人権作文コンテスト山形県大会

■前田結彩(西川中1年)山形県年金ポスターコンクール

西川町芸術文化協議会表彰

※地域の文化の振興に貢献された個人及び団体に対しその功績を称える

■佐藤昇一(間沢) 間沢公民館川柳教室を開設し、地域の文芸活動に大きく貢献された

西川町芸術文化協議会表彰におきまして、上記以外にも表彰の対象となる方がいたことが確認されましたので、西川町芸術文化協議会として、改めて表彰を行う予定です。今後このようなことがないよう、情報収集に努め、対策を講じてまいります。



第32回丸山薫少年少女文学賞「青い黑板賞」表彰

第32回丸山薫少年少女文学賞「青い黑板賞」に町内外の小中学生から564点の作品が寄せられました。審査員による厳正な審査の結果、28点の入賞作品が選ばれ、伊藤登美久さん(西川小・2年)の「風」が最高賞となる「青い黑板賞」に輝きました。

最優秀「青い黑板賞」



西川小学校
2年 伊藤 登美久

「風」

教室に風が入ってきた
まどの方を見たら
鳥がはばたいているように
カーテンがうごいてる
ブランコをおしているような風が
外から来ていた

こんどは、小さくうごいていた
やさしい風がそっと近づいてくる
心がほっとする風
「秋ですよ」って
つたえてくれた

最優秀「青い黑板賞」

・風/伊藤登美久(西川小2年)

優秀賞

■小学校下学年の部
・でてきたよ/奥山晃成(西川小1年)

・赤とんぼ/飯野和奏(西川小2年)

■小学校上学年の部

・親友という名の本/最上佳保(寒河江小5年)

・おにがでる/佐藤祐真(柴橋小6年)

■中学校の部

・「音」/美濃谷知佳(大江中2年)

・ずっと/伊藤夏希(大江中3年)

入選

■小学校下学年の部

・あたらしいな/荒木蒼雅(西川小2年)

・大雨の夜/新宮稜輝(西川小2年)

・心のスイッチ/和田愛彩奈(西川小3年)

■小学校上学年の部

・初めての外泊/森夏葵(寒河江小5年)

・幸せな戦争/伊藤諷俐(西川小6年)

・思い出の場所選手権/真壁明日香(西川小6年)

■中学校の部

・夏/齊藤真桜(西川中1年)

・ある日、あの場所で。/庄司伊織(大江中3年)

・見守る/後藤杏林(河北中1年)

佳作

■小学校下学年の部

・絵になったあさがお/秋場徹晴(西川小2年)

・クリスマス/工藤大智(西川小2年)

・わたしのすごいところ/佐藤紫乃(西川小2年)

・うちゅう/庄司光莉(西川小3年)

■小学校上学年の部

・アカトンボ/新宮翔真(西川小4年)

・自然の音/掛田和夏(西川小4年)

・いのちのバトン/渡辺徠煌(西川小6年)

・夏はしっている/熊坂壮介(柴橋小6年)

■中学校の部

・「私」/海野萌衣(朝日中2年)

・恐怖の黒ネズミ/武田龍ノ助(大江中1年)

・深海のモンスターの走馬灯/結城翼(河北中1年)

・空をかついで/菅原明希(河北中1年)



町内出身学生がつなぐ 私は元気でやっていますリレー

私が進学した大学は兵庫県の武庫川女子大学です。中学から続けてきたカヌーを大学でもしたいという理由から、思い切って都会へ踏み出しました！

普段は、大学で授業を受けたり、県内を流れる武庫川というところでカヌーの練習を行ったりしています。授業や練習がない日は、友人とカフェ巡りやショッピングなどをして、充実した大学生活を過ごしています！

卒業まで約1年となりましたが、部活はもちろん、それ以外のところでも悔いが残らないよう楽しんでいきます！



あらかしづき
荒木 詩月さん
西川町吉川(第6)出身
現在 兵庫県西宮市在住

【西川町へのメッセージ】

日頃から西川町の取り組みを拝見しております。大好きな西川町のためにも頑張ってお活躍していきます！見ててけるな～

「第35回月山俳句大会」を開催

昨年10月1日から11月30日にかけて月山俳句大会実行委員会（工藤稲邨委員長）が主催する「第35回月山俳句大会」が行われました。今回から小中学生の部が設けられ、小学生の部は80名・80句、中学生の部は68名・68句、一般の部は全国各地から40名・78句が寄せられました。

町ホームページに入選作品の他、投句されたすべての作品を掲載しています。ぜひご覧ください。なお、一般の部で町内からは秋山昭子さん（海味）が入選されています。

西川町長賞

- 【一般の部】 月山の 風にまかせて 千大根
- 【小学生の部】 ねころぶと 落ち葉のじゅうたん ふっかふか
- 【中学生の部】 炎天下 自分の影も 溶けてゆく



- 鈴木 実さん（山形市）
- 佐藤 采夏さん（西川小6年）
- 松田 青葉さん（西川中3年）

世代を超えた新たな絆 e-sports JAM NISHIKAWA2026開催

1月18日、にしかわイノベーションハブTRASにて、町内初となるeスポーツ大会「e-sports JAM NISHIKAWA2026」が開催され、3つのゲーム種目で頂点を競いました。当日は町内外から、子どもから大人まで年齢や経験を問わず約70名がエントリーし、会場は多くの選手、ギャラリーで活気にあふれました。

対戦が始まると、参加者は真剣な表情で画面を見つめ、一戦一戦熱い真剣勝負を繰り広げました。華麗なテクニックや白熱した展開に、会場からは拍手や歓声が沸き起こるシーンも見られました。また、競技の合間には初めて顔を合わせた参加者同士でも笑顔で会話が弾むなど、交流の輪が広がる様子が見られ、eスポーツを通じて世代を超えた新たな絆が生まれ、交流の場面を創出する素晴らしい大会となりました。



▲ゲームさながらの熱気に包まれる TRAS

令和7年度第2回総合政策審議会を開催しました！

2月10日、役場会議室にて「総合政策審議会」を開催しました。会議の冒頭では、町政策を調査および評価する審議会委員の方へ委嘱状の交付が行われ、新体制での議論がスタートしました。

議事では、まず町民アンケートの結果や「世代別対話会」で寄せられた若者から高齢者までの率直な意見を共有し、町の施設や政策について多様なニーズの把握に努めました。続いて、第7次総合計画に掲げるKPI（重要業績評価指標）の上半期における進捗状況の精査を行いました。

委員からは、順調な施策への評価が寄せられた一方で、進捗が遅れている指標に対する指摘や、目標達成に向けた具体的な提言をいただきました。町ではいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、計画の着実な推進と、より実効性の高い町政運営の展開を目指してまいります。



▲意見を交わす委員(奥)と町幹部(手前)

今後の町の農業を考える 認定農業者等と町長との意見交換会を開催

1月23日、道の駅にしかわで、認定農業者や認定新規就農者、各地区の農業機械利用組合の代表と町長との意見交換会を開催しました。

意見交換会の冒頭、町認定農業者会会長の大泉忠昭さん（入間）から、認定農業者への農業機械整備補助の継続、有害鳥獣対策の継続などに関する要望書が提出されました。

意見交換会では、急増しているイノシシ・クマによる農作物への鳥獣被害への対策に関する意見や今後の担い手確保に関する意見、施設園芸や施設整備への支援制度の創設についての意見が出されました。

菅野町長は、「担い手への農地の集約は今後も進めながら、そのための担い手確保と担い手への支援を検討していく」と述べました。



▲要望書を手渡す大泉会長(右)と受け取る菅野町長(左)

生産量日本一の西川町産啓翁桜をPR 日比谷花壇と啓翁桜フェアを開催

町は、全国にフラワーショップを展開する株式会社日比谷花壇（東京都港区、宮島浩彰社長）と花き・花木の生産販売等を通じた地方創生の実現を目的とする包括連携協定を令和5年度に締結しました。

この取組の一環として、2月3日から9日まで、首都圏の60店舗において「西川町啓翁桜フェア」が開催されました。日本一の生産量を誇る啓翁桜が店頭に並び、来店者に一足早い春の訪れを告げていました。

7日、8日には西川町啓翁桜生産組合の金子光弥さん（大井沢）と中川哲志さん（睦合）が恵比寿店と町田店でPR活動を行いました。金子さんは「降雪の中でのフェアだったが、消費者の方がどのようなものを待っているのか直接話すことができ、有意義だった。今後の啓翁桜作りに生かしていきたい。」と啓翁桜への思いを語りました。



▲啓翁桜を求めの方で大盛況の日比谷花壇恵比寿店

新刊のご案内『西川町の指定文化財』を刊行しました

この度、町内外に点在する指定文化財の現状を写真と解説を交えて記録した図書を発刊しました。町指定文化財を網羅した資料の制作は、西川町にとって初めての試みとなります。多くの皆様のお力添えにより完成した一冊ですので、ぜひお手にとってご覧ください。

■販売場所：

1. 西川町歴史文化資料館 2階事務室
（平日の午前9時～午後5時に限り、2階事務室にてご購入可能。資料館自体は現在「冬季閉館中」）
2. 交流センターあいべ 2階窓口

■販売価格（税込）：1,000円

※西川町民の方は特別価格500円で販売いたします。（窓口で住所のわかるものをご提示ください）



◀「西川町の指定文化財」写真

TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

今年度も台湾からたくさんのご来町です！

1月10日～15日には頭湖小学校(17名)の皆様、1月21日～23日には石門中学校(教員6名)と新林小学校(31名)の皆様がご来町くださいました。2月には台湾師範大学、名桜大学、3月には龍安小学校の皆様がお越しになる予定です。

1月23日には、西川小学校と姉妹校である新林小学校の皆様と石門中学校の教員の皆様が交流し、西川小学校の子どもたちも英語でコミュニケーションをとり、有意義な時間を過ごすことができました。また、茶道や和菓子作りといった日本文化体験に加え、町民スキー場での雪に触れる体験も大変楽しませていました。

これからも西川町では、今後もこうした国際交流の機会を大切に、訪れてくださる皆様が安心して充実した時間を過ごせるよう、引き続きサポートしてまいります。



▲笑顔いっぱいの新林小学校の皆さま

～おめでとうございます～
Congratulations! それぞれの道で輝く皆さんの功績を称え、ご紹介いたします。

挑戦の舞台へ 努力が実った全国出場

1月23日から25日に秋田県で開催された「第62回東北中学校スキー大会」男子GSL(大回転)において長岡珀さん(西川中2年)が、19位の成績を収めました。また、2月3日から6日に長野県で開催された「第63回全国中学校スキー大会」では、男子SL(回転)に挑み、172番スタートで荒れたコースの状況のなかでしたが、40位という成績を収めました。珀さんのさらなる活躍が期待されます。



▲全国の舞台に挑戦した長岡珀選手

郵便局ミニ対話会 ご意見・要望における回答

参加者 移住地域	ご意見等	回答
沼山	地域おこし協力隊や移住者の方を地域住民に紹介する機会をつくれないうらやま。住民の中には、「どのような方が来ているのかわからず、不安に思うことがある」という声もある。	町では、毎年度末に地域おこし協力隊の活動報告会を開催しており、今年度は3月7日に開催します。当日は、協力隊員の「人となり」や活動への思いが、地域の皆さんにより伝わるような内容となるよう準備を進めています。 一方で、町が主体となって移住者の方を地域へ紹介する機会については、現在のところ設けておりません。しかし、協力隊や移住者の皆さんが地域に溶け込み、つながりが広がるよう、地域行事への参加を促すなど、これからも支援を続けてまいります。 ☎ 0237-74-2112 【つなぐ課】
入間水沢	耕作されずに放置されている農地(いわゆる耕作放棄地)の管理を外部に委託できないだろうか。活用が進むような仕組みが必要である。	農地は、所有者が耕作や適切な管理を行う義務があります。しかし、やむを得ない事情により管理が困難になった場合には、認定農業者、農業委員、または農地利用最適化推進委員へご相談ください。また、町では国の制度である「中山間地域等直接支払制度」を活用し、集落ぐるみで農地を守る取り組みを支援しています。 ☎ 0237-74-2113 【みどり共創課】

【お問合せ】 つなぐ課町民つなぐ係 ☎ 0237-74-2112

にしかわ保育園

わいわいひろば

保育の理念
★子どもに愛と生きる力を

保育目標
★雪のようにきらきら輝く子 ★太陽のようにつよくたくましい子
★緑のようにやさしくあつたかい子

大切にしていること
★しっかり看つめること ★ぎゅっとハグすること
★自分の興味を満喫させてあそぶこと ★思いっきりカラダを動かすこと
★大人みんなで精一杯愛すること ★大人も育つこと

願いを込めてだんごさし!

1月7日、西川月山ロータリークラブの方々をお招きし、そら組の子どもたちと一緒にだんごさしを行いました。色とりどりのだんごを手に取り、「ここにつけようかな」「もっと上がいいね」と声を掛け合いながら、一本一本丁寧に木にさしていました。

台にのぼって高い場所に飾ろうと奮闘する姿からは、昔ながらの行事を楽しむ子どもたちの姿がありました。完成後は、西川月山ロータリークラブの方々笑顔でハイタッチを交わし、記念撮影をして交流を深め、心温まるひとときとなりました。



▲西川月山ロータリークラブの皆さんと記念撮影

昔話の世界に夢中!とんと昔語りの会来園

1月22日、「とんと昔語りの会」の皆さん5名が来園し、園児たちに昔話を聞かせてくださいました。普段は絵本や紙芝居で物語を楽しんでいる園児たちですが、語りや人形劇による臨場感あふれるお話に興味津々。登場人物の動きや声の表現に引き込まれ、会場は物語の世界に包まれました。

最後はみんなで西川エクササイズを踊り、寒さを吹き飛ばす元気な笑顔があふれました。



▲お話に釘付けな園児たち

勇気を出して「おにはそと!」

2月3日、節分の豆まきが行われました。突然現れた鬼に、最初は少し驚いた様子の園児たちでしたが、「おにはそと!」の元気な掛け声とともに、勇気を出して豆を投げました。

泣き虫鬼や、いやいや鬼など、それぞれが心の中にいる鬼を追い出そうと一生懸命に豆を投げる姿がとても印象的でした。

豆まきのあとは鬼退治を頑張った園児たちへ、菅野町長と健康福祉課長からお菓子のプレゼント。楽しい節分行事となりました。



▲みんなで記念撮影!



名水サミット 開催記念 町の水、町の暮らし

【月山自然水】

月山の山麓に湧き出る「月山山麓湧水群」から採水される月山自然水は、中性で超軟水という特性を生かし、全国に先駆けてペットボトル入り天然水として販売されました。口当たりがやさしく飲みやすいことから、日常の飲料水としてはもちろん、料理にも適しており、ご飯を炊く際に使用すると、ふっくらとした仕上がりになると多くの方から好評をいただいています。さらに、紫外線滅菌装置の導入により月山自然水は約5年間の長期保存が可能となり、防災用の備蓄水としても活用されています。品質が長期間変わらず、環境への負荷も少ないことから、日常時から非常時まで安心して使える、自然の恵みあふれる水です。町の自然資源として、次世代へ大切に守り続けていきたいと思います。



9/25
開催



▲月山自然水・名水サミットロゴマーク

「名水サミット in にしかわ」
ホームページの
二次元コード



今月の表紙



子供たちがとんと昔語りの会の皆さんと童謡を歌う様子。

西川町 地域おこし協力隊 活動報告会

【開催日時】
3月7日(土曜日)
10:00~13:30

【会場】
にしかわイノベーションハブ
TRAS



編集雑記

最近友人と交流する機会が多く、他愛のない話をする時間がとても有意義でした。社会人になっても連絡を取ったり、遊んだりすることってあるんだなとしみじみしています。

皆さまにもそんな方はいらっしゃいますでしょうか？

(三瓶)



今月の西川景色

雪上バレーボール大会にて熱戦が繰り広げられました。



2/1 現在の人口と世帯数 人口 男 2,131人 女 2,233人 計 4,364人 世帯数 1,771
()は前月比 (-8) (-6) (-14) (-5)